



防災行政無線などによる 緊急地震速報訓練

地震・津波の発生時に備え緊急地震速報の伝達訓練を行います。

この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）※を用いて全国で行われます。

訓練実施日 11月5日（金）午前10時ごろ（中止する場合は町メールサービスでお知らせします。）

訓練内容

- ・ 防災行政無線および戸別受信機からの放送
 - ・ 町メールサービスによる配信
 - ・ 役場庁舎の館内放送
- ※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

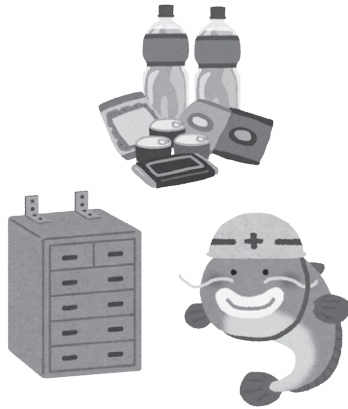
問合せ先 役場 防災危機管理課
内線151

あいち地震防災の日 11月14日（日）

毎年11月の第2日曜日はあいち地震防災の日です。

家具の固定の状況、食料、飲料水、医薬品等の備蓄物資や防災用具、ブロック塀の点検、避難場所の位置および避難経路、災害時における家族間の連絡方法の確認などを実施しましょう。

問合せ先 役場 防災危機管理課
内線151・152



防災豆知識 ペットを守るため

災害時にペットを守るのは

飼い主だけでなく、ペットの災害時の備えは飼い主の責任です。大事な家族であるペットを守るため、災害に備えましょう。

●住まいの防災

アレルギー対策などの衛生面から、基本的に避難所内でペットは同伴できません。

- ・ 住まいの耐震化
- ・ 家具やケージの固定、転倒防止
- ・ 預け先の確保

●しつけ

避難所の屋根のある場所で飼育する場合に備え、他の避難者に配慮する必要があります。

- ・ 予防接種や寄生虫駆除
- ・ 「待て」や排泄などのしつけ
- ・ キャリーバッグやケージに慣らす

●ペットのための備蓄品

ペットの嗜好や体調に合わせ、必要な物を備えてください。

- ・ 5日分以上のフードと水
- ・ 予備の首輪、リード
- ・ ペットシート、トイレ用品

問合せ先 役場 防災危機管理課
内線151

役場 産業環境課 内線124

「広報おおはる」・「おおはる議会だより」をスマートフォンアプリで配信中

「広報おおはる」・「おおはる議会だより」をスマートフォンの無料アプリ「マチイロ」で配信しています。下記の2次元コードからダウンロードできます。ぜひご利用ください。



マチを好きになるアプリ



自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！

① 役立つ行政情報を見逃さない！

ニュース 広報誌

② 自分に合わせた情報が届く！

イベント 仕事 福祉 子育て 健康 環境

③ いろいろなマチの魅力をお届け！

グルメ 観光 文化 自然

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※広告が表示されますが、町とは一切関係ありません。

問合せ先 役場 企画課 内線163

App Store からダウンロード

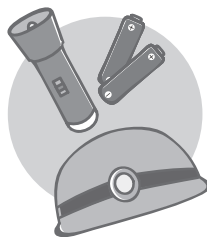


Google Play で手に入れよう



防災川柳優秀作品

たくさんのご応募ありがとうございました。全538句の中から厳正な審査の結果、次の11作品が優秀作品として選出されました。受付順で掲載しています。

災害の 想定外を 想定し 詠人不知	ご近所に 一声かけて 避難所へ 備えをしている防犯人	備蓄品 ペットの分も 忘れずに 家族だもん	ありえない まさか自分が？ それ油断 湯暖鯛滴 ゆだんたいりつ	教訓を 学び活かすは 人の知恵 ボギーマン	減災は 日日(ひび)訓練の 積み重ね H・R・Y
	普段から 近所づきあい 命綱 りようちん	防災は みんなで取り組む 助け合い かりんとうは飲み物	防災に 「大丈夫だろう」は ありやせんよ 詠人不知	災害は 明日こそ我が身 いざ備え モーゼの十戒	確かめた 避難経路を この足で 詠人不知

問合せ先 役場 防災危機管理課 内線151・152

木造住宅耐震化補助事業のご案内

昭和56年5月31日以前に着工した建物は、地震に対する安全性や耐震性が不足している可能性があります。町では、住宅の耐震診断・改修等に対して下表のとおり補助制度を設けています。いつ発生するか分からない大地震に備えて、ぜひご活用ください。

なお、全ての事業において、補助申請前に事業に着手すると補助の対象となりません。詳しくは、お問合せください。

問合せ先 役場 都市整備課 内線 164

種類	対象	補助額
木造住宅 無料耐震 診断	- 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 - 在来軸組構法または伝統構法(杵組壁構法(ツーバイフォー等)・木造と鉄骨造などの混構造・鉄骨造・コンクリート造は除く) 2階建て以下の戸建、長屋、併用住宅および共同住宅(借家を含む) - 現に人が住んでいる住宅	無料
木造住宅 耐震改修	耐震診断の結果、判定値1.0未満(倒壊する可能性がある、倒壊する可能性が高い)と診断された木造住宅について、判定値1.0以上(一応倒壊しない)に補強する耐震改修工事であること	費用の80%の額 (上限120万円)
耐震シェルター 整備	- 耐震診断の結果、判定値0.4未満(倒壊する可能性が高い)であること - 申請年の年度末時点で年齢が65歳以上の方または身体障害者手帳等の交付を受けた方が居住していること	費用の2分の1の額 (上限20万円)
木造住宅 除却(解体)	- 耐震診断の結果、判定値1.0未満であること - 補助金交付申請を行う前年度までに耐震診断を行っていること	費用の3分の2の額 (上限20万円)